

NY マーケットレポート (2014 年 7 月 2 日)

NY 市場では、ECB 理事会や米雇用統計を控えて様子見ムードが強まっており、全般的にやや値動きは限定的となった。序盤に発表された米 ISM 製造業景況指数、米建設支出がともに市場予想を下回る結果となったものの、反応は限定的となり、ドル/円は非常に狭いレンジ内の展開が終盤まで続いた。一方、ユーロ/円や豪ドル/円などのクロス円は、ダウ平均株価や S&P500 指数が最高値を更新する動きとなったことを好感して、堅調な動きとなる場面もあり、特に豪ドル/円は一時 96.50 まで上昇し、4 月 4 日以来の高値を付ける場面もあった。ただ、その後は終盤まで上値の重い展開が続いた。

2014/ 7/ 2 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	101.49	101.66	101.47
EUR/JPY	138.75	139.03	138.71
GBP/JPY	174.16	174.32	174.01
AUD/JPY	96.03	96.46	96.00
EUR/USD	1.3672	1.3683	1.3667

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	101.53	101.42
EUR/JPY	138.76	138.54
GBP/JPY	174.36	174.05
AUD/JPY	96.03	95.93
EUR/USD	1.3672	1.3655

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15369.97	+43.77
ハンセン指数	23549.62	+358.90
上海総合	2059.42	+9.04
韓国総合指数	2015.28	+16.28
豪ASX200	5455.40	+79.50
インドSENSEX指数	25841.21	+324.86
シンガポールST指数	3263.91	+21.27

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6816.37	+13.45
仏CAC40	4444.72	-16.40
独DAX	9911.27	+8.86
ST欧州600	345.83	+0.94
西IBEX35指数	11016.20	+8.40
伊FTSE MIB指数	21678.58	+115.15
南ア 全株指数	51883.71	+403.52

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	101.79	101.85	101.47
EUR/JPY	139.00	139.06	138.63
GBP/JPY	174.72	174.81	174.17
AUD/JPY	96.08	96.17	95.87
NZD/JPY	89.32	89.34	88.95
EUR/USD	1.3657	1.3670	1.3642
AUD/USD	0.9440	0.9459	0.9428

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16976.24	+20.17
S&P500	1974.62	+1.30
NASDAQ	4457.73	-0.92
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	15209.79	+63.78
日本 日経平均	15209.79	+406.64
日本 日経平均	53028.78	-142.71

7/3 経済指標スケジュール

08:30	【豪】6月AiGサービス業指数
10:00	【中】6月非製造業PMI
10:30	【豪】5月小売売上高
10:30	【豪】5月住宅建設許可件数
10:45	【中】6月HSBC非製造業PMI
11:30	【香港】6月購買部景気指数
16:00	【トルコ】6月消費者物価指数
16:00	【トルコ】6月生産者物価指数
16:30	【スウェーデン】政策金利発表
16:50	～ 17:00
	【仏】【独】【欧】6月非製造業PMI
18:00	【香港】5月小売売上高
18:00	【欧】5月小売売上高
20:45	【欧】政策金利発表
21:30	【米】6月失業率
21:30	【米】6月非農業部門雇用者数
21:30	【米】新規失業保険申請件数
21:30	【米】失業保険継続受給者数
21:30	【米】5月貿易収支
23:00	【米】6月ISM非製造業景況指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1330.90	+4.30
NY 原油	104.48	-0.86
CMEコーン	418.50	-4.25
CBOT 大豆	1392.50	-7.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.48%	0.47%
3年債	0.92%	0.88%
5年債	1.71%	1.65%
7年債	2.22%	2.17%
10年債	2.63%	2.57%
30年債	3.46%	3.40%

7/3 主要会議・講演・その他予定

・ドラギECB総裁 定例会見

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 101.47 ユーロ/円 138.70 ユーロ/ドル 1.3667

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6828.11	+25.19	ダウ INDEX FUTURE	16892	+16
仏 CAC40	4462.64	+1.52	S&P500 FUTURE	1967.70	+1.90
独 DAX	9928.41	+26.00	NASDAQ FUTURE	3888.00	+3.25

(出所:SBILM)

21:15

＜ 経済指標の結果 ＞

6月米ADP雇用統計 28.1万人（予想 20.5万人・前回 17.9万人）



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16960.57	+4.50
ナスダック	4460.67	+2.02

(出所:SBILM)

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

6月米ISMニューヨーク 60.5 (前回 55.3)



(出所:ブルームバーグ)

23 : 00

＜ 経済指標の結果 ＞

5 月米製造業受注指数（前月比） -0.5%（予想 -0.3%・前回 0.7%）

前回発表の 0.7%から 0.8%に修正



指標結果データ

＜製造業新規受注指数＞

	5月	4月	3月	2月	1月	12月
新規受注	-0.5	0.8	1.5	1.7	-1.6	-1.7
輸送機器を除く	-0.1	0.6	0.8	0.8	0.7	0.1
受注残	0.6	0.9	0.8	0.3	0.0	0.4
耐久財	-0.9	0.9	3.7	2.6	-2.5	-4.8
輸送機器	-2.9	1.8	5.2	6.9	-6.9	-11.0

23 : 35

＜ NY 株式市場 序盤＞

序盤の株式市場は、米雇用関連の指標が市場予想を上回ったことを好感して、主要株価は堅調な動きとなった。しかし、ダウや S&P が前日に最高値を更新したこともあり、高値警戒感から利益確定の売りも出ており、上値が重い展開となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で 30 ドル高まで上昇したものの、上値の重い展開が続いている。

23 : 35

＜EIA 米週間在庫統計＞

原油在庫	315 万バレル減少
ガソリン在庫	124 万バレル減少
留出油在庫	97.5 万バレル増加

0 : 00

＜ 要人発言 ＞

イエレンFRB議長～政策と金融安定について講演

- ・「安定性への懸念で金利政策を変更すべきではない」
- ・「金利は安定確保の主要手段であってはならない」
- ・「米国は銀行の耐性強化で著しく進展、短期資金調達で引き締め必要」
- ・「現時点で金融安定めぐる差し迫った懸念ない、金融政策はインフレ・失業に注力可能」

＜ 経済指標のポイント ＞

(1) MBA (全米抵当貸付銀行協会) の住宅ローン申請指数は、前週比-0.2%となり、借り入れコストが低下したにもかかわらず、購入の指数が落ち込み、ここ 6 週間で 5 回目の低下となった。

①構成指数では、購入指数は-0.7%、借り換え指数は+0.1%となり、申請全体に占める借り換えの割合は 52.5% (前週の 52.1%) となった。

②30 年固定金利型の住宅ローン金利は 4.28% (前週 4.33%)、15 年固定金利型は 3.42% (前週の 3.47%) から低下した。

(2) 給与明細書作成代行会社の ADP が発表する 6 月の米民間部門の雇用者数は、前月比+28.1 万人となり、市場予想の+20.5 万人を大きく上回り、2012 年 11 月以降で最大の伸びとなった。建設業は+3.6 万人、製造業は+1.2 万人、サービス業は+23 万人となった。従業員が 500 人以上の大企業の雇用者数は+4.9 万人、50-499 人の中堅企業では+11.5 万人、49 人以下の小企業は+11.7 万人となった。

(3) 全米産業審議会が発表した 6 月の新規のオンライン求人広告数は 268 万 4900 件で、前月の 250 万 9700 件から増加した。前年同月の 251 万 1000 件からは+6.9%となった。2014 年 6 月 268 万 4900 件、5 月 250 万 9700 件、4 月 253 万 5300 件、3 月 246 万 8400 件。

(4) 5 月の米製造業受注は、前月比-0.5%の 4976 億 8000 万ドルと、市場予想の-0.3 %を下回る大幅なマイナスとなった。国防関連の資本財などが大幅に減り全体を押し下げた。輸送機器を除く受注は-0.1%となった。

①耐久財が-0.9%、非耐久財が-0.2%。耐久財のうち、輸送機器は-2.9%、民間航空機は-4.0%、国防航空機は+5.9%、自動車・同部品は+0.5%となった。一般機械は+0.3%、電算機・電子製品は-2.0%、電機・家電は-2.2%、一次金属は+2.0%となった。

②資本財は-4.6%、国防関連を除く資本財は-0.5%、民間設備投資の先行指標となるコア資本財は+0.7%。国防資本財は-30.8%と 2013 年 3 月以来の大きなマイナスとなった。

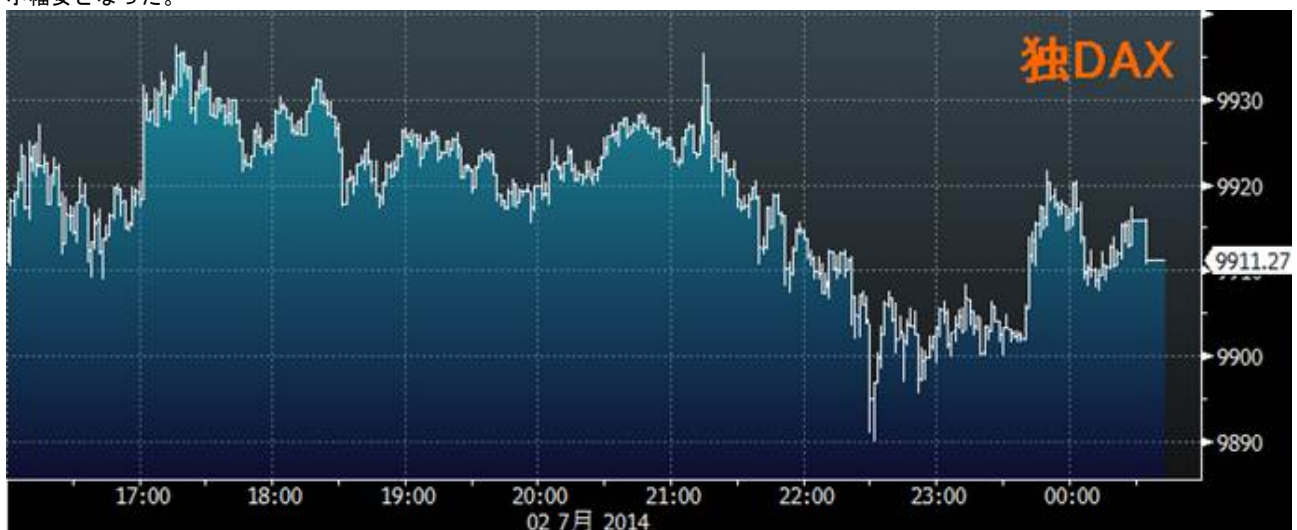
③製造業全体の出荷は+0.1%、受注残高は+0.6%、在庫は+0.8%、出荷に対する在庫の比率は前月比 0.01 ポイント上昇の 1.31 となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6816.37	+13.45
仏 CAC40	4444.72	-16.40
独 DAX	9911.27	+8.86
ストック欧州 600 指数	345.83	+0.94
ユーロファースト 300 指数	1385.89	+3.58
スペイン IBEX35 指数	11016.20	+8.40
イタリア FTSE MIB 指数	21678.58	+115.15
南ア アフリカ全株指数	51883.71	+403.52

(出所:SBILM)

＜ 欧州株式市場 ＞

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。米雇用関連の指標が市場予想を上回ったことが好感され、主要株価は堅調な場面もあった。ただ、ECB 理事会や米雇用統計の発表を控えて様子見ムードも強く値動きは限定的となった。英 FT100、独 DAX は小幅高となったが、仏 CAC40 はフランス通信大手が国内の通信市場の提携参加計画を放棄したことを嫌気して売られたことが影響して小幅安となった。



(出所:ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 16965.09 (+9.02)、S&P500 1975.17 (+1.85) ナスダック 4461.46 (+2.81)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、ADP が発表した 6 月の全米就業者数の増加幅が市場予想を大きく上回ったことから、3 日に発表される米雇用統計も堅調な雇用の回復傾向を示すとの見方が広がり、安全資産とされる米国債を売る動きが加速した。

午前の利回りは、30 年債が 3.45% (前日 3.40%)、10 年債が 2.61% (2.57%)、7 年債が 2.20% (2.17%)、5 年債が 1.69% (1.66%)、3 年債が 0.91% (0.88%)、2 年債が 0.48% (0.47%)。

3:30

NY 金は、中心限月が前日比 4.30 ドル高の 1 オンス=1330.90 ドルで取引を終了した。

4:20

NY 原油は、中心限月が前日比 0.86 ドル安の 1 バレル=104.48 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1330.90	+4.30
NY 原油	104.48	-0.86

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

NY 金は、米雇用関連の民間統計が市場予想より良い内容だったことを受けて、比較的安全な資産とされる金を売る動きが先行した。しかし、その後はポジション調整の買い戻しも出ており、4 営業日続伸となった。終値ベースでは、3 月下旬以来、約 3 カ月ぶりの高値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、イラクの原油供給に対する不安が後退したことに加え、リビアの輸出が回復するとの見方が広がったことを受けて、売りが優勢となった。また、米石油在庫統計で、原油在庫が予想以上に減少ことを好感した買いが見られたものの、5 営業日続落となり、終値ベースでは 6 月 11 日以来、3 週間ぶりの安値水準となった。



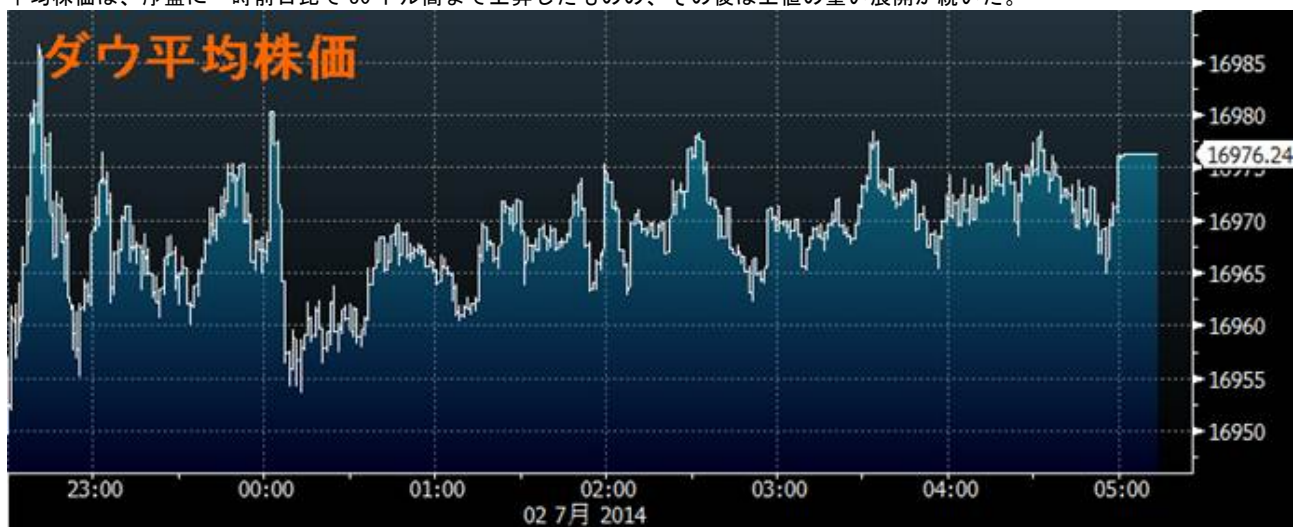
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16976.24	+20.17	16986.63	16949.71
S&P500 種	1974.62	+1.30	1976.67	1972.58
ナスダック	4457.73	-0.92	4466.92	4450.87

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、前日にダウ平均株価と S&P500 指数が最高値を更新する動きとなったことから、高値を警戒する売りが先行したものの、米雇用関連の経済指標が市場予想を上回ったことを好感した買いも出るなど、序盤の主要株価は売り買い交錯するもみ合いの展開となった。その後は、3 日に米雇用統計を控えて様子見ムードも強く、主要株価は終盤まで小動きの展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤に一時前日比で 30 ドル高まで上昇したものの、その後は上値の重い展開が続いた。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	101.79	101.85	101.47
EUR/JPY	139.00	139.06	138.63
GBP/JPY	174.72	174.81	174.17
AUD/JPY	96.08	96.17	95.87
NZD/JPY	89.32	89.34	88.95
EUR/USD	1.3657	1.3670	1.3642
AUD/USD	0.9440	0.9459	0.9428

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米雇用関連の経済指標が市場予想を大きく上回る結果となったことを受けて、翌日に発表される米雇用統計に対する期待感も高まっており、投資家のリスク回避の動きも後退し、円が主要通貨に対して軟調な動きとなり、ドル円・クロス円は終盤まで堅調な展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。